

湖北広域行政事務センター

新一般廃棄物処理施設整備運営事業



の施設配置について

汚泥再生処理センター

し尿や浄化槽から出る汚泥を ステッピィ・ピュア 水分と汚泥に分離させ、水分を 公共の下水道に放流してもよい基準以下 に浄化する施設です。分けられた汚泥は 助燃剤として焼却施設の燃料として利用 します。



ストックヤード

ごみ集積所から集めた資源 ごみをリサイクルするために 一時的に保管しておく施設です。

資源ごみはここからリサイクル業者に運 ばれていき、それぞれ新しい製品に生ま

れ変わります。

◆工事中◆ 令和 10 年 4 月供用開始



バイオガス化施設

可燃ごみのうち、生ごみや ステッピ 紙ごみを発酵させてガスを取り 出し発電する、環境に優しい施設です。この施設では1年間で約355世帯の家庭で使う電気をつくる事ができます。

◆設計中◆ 令和 10 年 4 月供用開始

雨水貯留施設

リサイクル施設

不燃ごみや粗大ごみを機械で ステッピィ・クラップ 細かく砕いて「燃やせるもの」

「埋め立てるもの」「金属」に選別する 施設です。燃やせるものは焼却施設、埋 め立てるものは最終処分場、金属はリサ イクル業者にそれぞれ運ばれます。

◆設計中◆ 令和 10 年 4 月供用開始



焼却施設

可燃ごみを燃やす施設です。 ステッピィ・バーン ごみを燃やした時に発生する 熱エネルギーを利用して発電を行います。また、余熱を回収して施設の敷地内でロードヒーティングとして活用するなど、無駄のないごみ処理が可能です。

◆設計中◆ 令和 10 年 4 月供用開始

